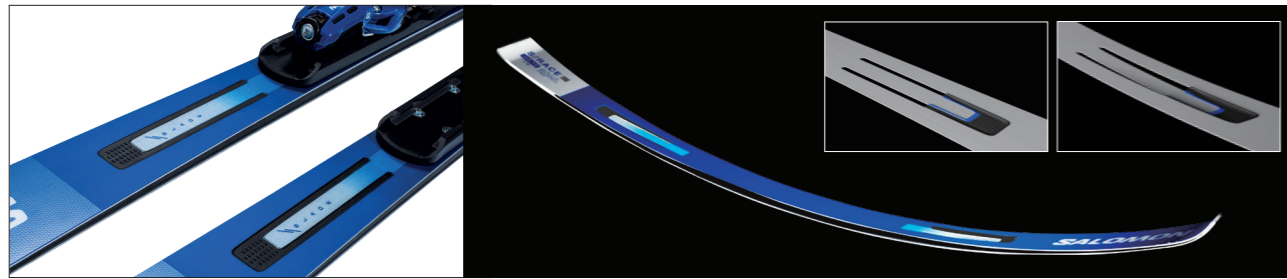


SALOMON NEW RACE TECHNOLOGY BLADE

サロモンの新しい RACE テクノロジー「ブレード」

レーシングスキーは“SPEED 速さ”“POWER 力強さ”“LIVELY レスポンスの良さ”がキーポイント。それには、スキーを均一にたわませることが重要です。スクエアにたわむスキーは、ターンがしやすいのですが、すぐに切り替わってスピードに乗ることができません。テールがたわむスキーは、パワフルな滑りが可能ですが高いテクニックが求められます。その点、均一にたわんだスキーは、スキーに命を吹き込んで体の一部であるかのようにダイレクトな操作が可能。スピードを維持したままターン後半への加速につなげることができます。



「均一」な「たわみ」が異次元のスピード・パワー・レスポンスを生み出す



イメージ
LIVELY
レスポンスの良さ

パワー伝達性能に優れセンター部分に強力なエッジグリップ力を生み出す BLADE ならではの構造により、操作性が非常に高く、ダイレクトでクイックな動きが可能です。



イメージ
POWER
力強さ

フルウッドコア、フルサンディッチサイドウォール、ウッドコアの上下に配置された2層のチタナル素材により、強力なエッジグリップ力、優れた高速安定性を発揮します。



イメージ
SPEED
速さ

均一なたわみを手に入れることで、ターン中の減速要素を排除してスムーズなターンを実現。さらなる加速性能も獲得し、圧倒的なターンスピードを獲得しました。

BLADE テクノロジーが 圧倒的なスピードと加速力を生み出す

レーシングモデルで必要なのは、高いスピード下での自在な操作性と、いかにスピードを落とさずに次のターンにつなげられるか。それにはスキーのたわみの質が大きく関係しています。

スキーを均一にたわませることができれば雪面抵抗が少なくなり、それが推進力となって高速滑走時でもスキーを自分の手足のように自在に操作することが可能。それを実現したのが、BLADE テクノロジーです。均一なたわみこそが、加速へのキーポイントなのです。

BLADE の開発コンセプト

今までのレーシングスキーの課題



テールがたわむスキー
パワフルで力強いが
ゴールまでの道のりは遠い

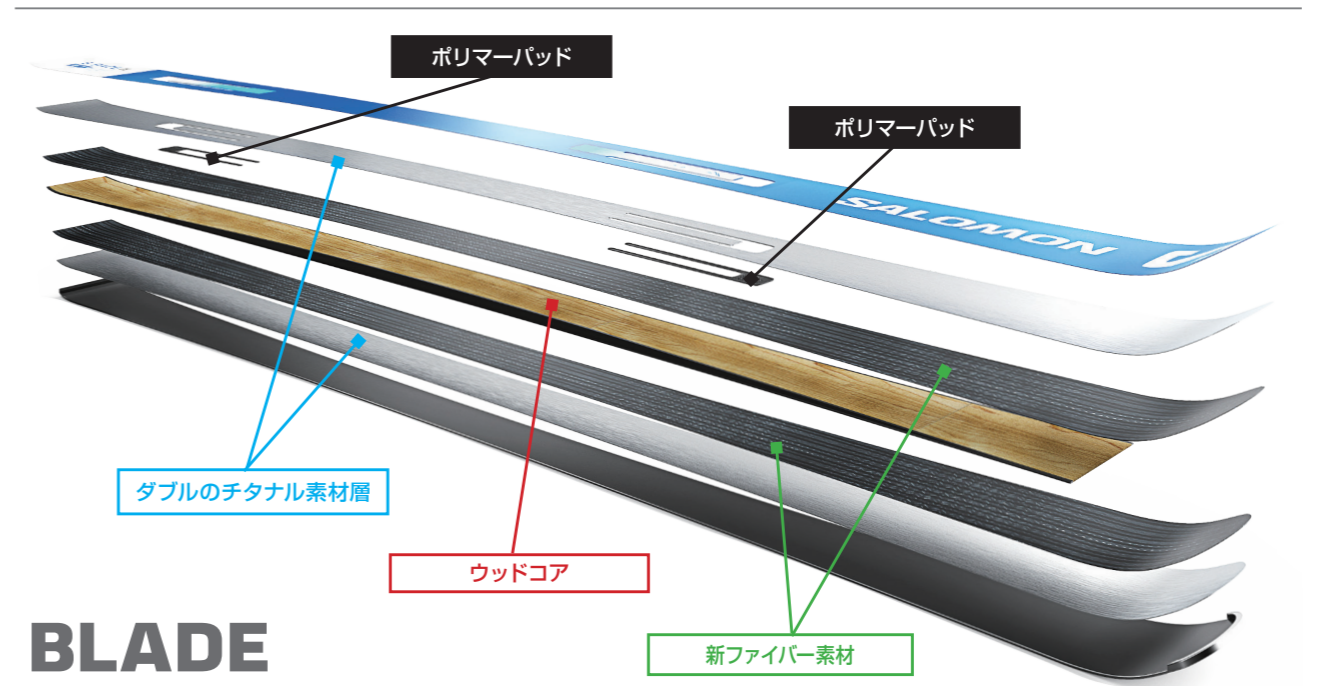


スクエアにたわむスキー
スキーを回しやすいが
すぐにスイッチが切れてしまう

▶ BLADE テクノロジーが目指すもの



均一にきれいにたわむスキー
ターンスピードは加速し操作性も向上、
俊敏性を高めながら最速でゴールへ



BLADE CONSTRUCTION

究極のスキーフレックスを追求し誕生した 新しいコンストラクション

上層のチタナル素材のビンディング取り付け位置の前後にコの字型の切れ込みを入れ、そこに弾力性のあるポリマーパッドを溶融したものを配置。その部分がたわませやすくなり、スキー全体の均一な理想的なフレックスを導き出します。ターンに入ると瞬時に均一になります。

そして、切れ込み部分とポリマーパッドの間で反発力が蓄積され、それを解放させることにより優れたレスポンスを発揮。構造全体での振動吸収効果による安定感も得ながら、驚くほどの加速性能を発揮します。